

# Minami Kyushu University Syllabus

Minami Kyushu University Syllabus										
シラバス年度	2023年度	開講キャンパス		都城キャンパス	開設学科		子ども教育学科			
科目名称	算数					授業形態	講義			
科目コード	750082	単位数	2単位	配当学年	2	実務経験教員	○	アクティブ ラーニング	○	
担当教員名	河野 康男								ICT活 用	
授業概要	<p>新学習指導要領では、数学的な活動または数学的な見方・考え方が重視されているが、それらの活動を充実させていくためには、教師側に数学的な概念について十分な理解がなければならない。そこで、数学的な見方・考え方について、算数科の内容と関連付けながら講義を行い、ディスカッションをとおして、日常生活との関連性についても目を向けさせていく。</p>									
関連する科目	履修後は、教科教育法（算数）を履修することが望ましい。									
授業の方法と進め方	授業の初めに復習を行い、内容の説明の後、教材を用いた数学的な活動等を行い、ディスカッションを通して、より深い理解をはかっていく。									
授業計画【第1回】	認知的発達から見た「数の理解」について ・子どもの数概念の発達と数唱の関係について学ぶ。									
授業計画【第2回】	数と十進位取り記数法について ・集合数と順序数、自然数、十進数位取り記数法について学ぶ。									
授業計画【第3回】	四則演算の意味について① ・加法、減法の意味について学ぶ。									
授業計画【第4回】	四則演算の意味について② ・乗法の意味とファイバー図の書き表し方について学ぶ。									
授業計画【第5回】	四則演算の意味について③ ・除法の意味とファイバー図での書き表し方について学ぶ。									
授業計画【第6回】	量について① ・分離量と連続量の意味を知り、小数と分数の考え方を学ぶ。									
授業計画【第7回】	量について② ・量分数と割合分数の意味を知り、その違いについて学ぶ。									
授業計画【第8回】	数について ・実数、自然数、整数、有理数、無理数の用語を確認し、数の構造について学ぶ。									
授業計画【第9回】	量と数について ・量の大小比較の原理を知り、単位について学ぶ。									
授業計画【第10回】	量について（1） ・分数の演算（加法、減法）の仕方について、ファイバー図をもとに理解する。									
授業計画【第11回】	量について（2） ・分数の演算（乗法、除法）の仕方について、ファイバー図をもとに理解する。									

授業計画 【第12回】	比・割合 ・もとにする量とくらべる量との関係を理解し、内包量と外延量について学ぶ。
授業計画 【第13回】	既習内容から公式を作る（1） ・既習内容をもとに四角形、三角形、平行四辺形、円の面積の公式を作る。
授業計画 【第14回】	既習内容から公式を作る（2） ・授業「既習内容をもとに公式を作る」を通して、学んだことをまとめる。
授業計画 【第15回】	まとめ ・学習内容を振り返り、算数科を指導する際の留意点についてまとめる。
授業の到達目標	1 算数の内容における見方、考え方を知る。【知識・理解、問題解決力】 2 算数の面白さを実感する。【生涯学習力】 3 算数を指導する上でのポイントをつかむ。【指導スキル】
学位授与の方針 (DP)との関連	1.知識・理解を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(1)／2.汎用的技能を応用し活用する能力-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(2)／3.人間力、社会性、国際性の涵養-(3)
授業時間外の学習 【予習】	事前に示された課題について調べ授業に臨む。（1時間）
授業時間外の学習 【復習】	授業後の学びについて、ノートにまとめる。（30分）
課題に対する フィードバック	レポート及びその発表内容については、返却時に解説をする。 授業ごとのテストは評価後、返却時に解決をする。
評価方法・基準	以下の項目に基づいて評価する。 1) レポート及びその発表内容（60%） 2) 授業ごとのテスト（40%）
テキスト	1 黒木哲徳『入門算数学』（日本評論社） 2 必要に応じて資料を配布
参考書	『小学校学習指導要領解説 算数編』（文部科学省 最新版）